

パッド(鼻当て)

鼻をはさんで眼鏡を固定する部分

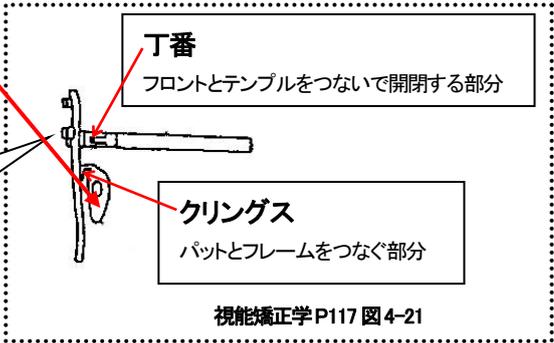
ツインパット

鼻の低い子どもに対して2重構造のパットで眼鏡を充分保持できるようにしたもの



丁番

フロントとテンプルをつないで開閉する部分



クリングス

パットとフレームをつなぐ部分

ブリッジ

左右のリムをつなぐ部分

智

フロントの両端の部分

リム

レンズの周囲の枠の部分

前傾角 0° ~ 7°

小児の場合上方視線も多い

フロント

フレーム前面部

二重焦点レンズ

非屈折性調節性内斜視などに使用
エグゼプティブ型
長所) 近用部の視野が広い近用部が遠用部に隣接していて像の跳躍が少ない

レンズ

第一選択 プラスチック レンズ

長所) 割れにくい・軽い (ガラスの約 1/2 の比重)
短所) 傷がつきやすい・厚みが目立つ

球面
長所) 安い
短所) 歪み有

非球面
歪みが少
高価
軽い

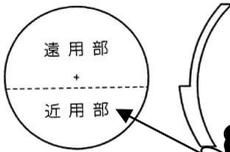
玉型が小さいので、どちらでも良いし、高屈折率でなくとも厚みに収まる

モダン(シノギ)

耳かけの部分についたカバー

テンプル(手・つる)

眼鏡を支える(つる)の部分



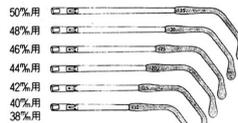
その他) フランクlin加工
スーパー D45(商品名)
はりつけ 2 重焦点
累進屈折カレンズ

現在市販されていない。
特注となるが重い。
境目は角膜下輪部より 1、2mm 上方に設定。(湖崎克先生より)
累進屈折カレンズ P、P で瞳孔中心より 3、4mm 上方にフィッティングポイントを。
(長谷部聡先生より)

ガラスレンズ
傷につきにくい
短所) 重い・割れやすい

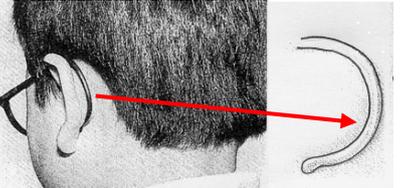
屈折率 1.6位
バランスが良い

2 段曲げフレーム例
視能矯正学改訂第 2 版 P335 図 9-94



ずれにくいですが、柔らかさに劣る。

巻つるテンプル 視能矯正マニュアル P239 図 16



装着時の安定性と装着感が良い。ずれにくい。

固定するスポーツバンド

視能矯正マニュアル P240 図 18



頂間距離が狭くなり、矯正効果が変わったり、事故時に危険。

フレーム

○金属材料(メタルフレーム)

- ・合金・チタン合金
比較的丈夫だが、アレルギーを起こす場合がある。
- ・チタン・ニッケルフリー
やや丈夫さに欠けるが、アレルギーが起こりにくい。

○非金属材料(プラスチック:セルフレーム)

- ・アセテート・樹脂他

超弾性フレーム 視能矯正マニュアル P240 図 17

ブリッジの部分に超弾性素材を用い、子供が必要以上にフレームを開いても、元の形へ戻るように工夫されたフレーム

